

システム管理論

-- -- OSの理解 -- --

栗野 俊一

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く
禁じます

2024/04/16 システム管理

論

伝言

私語は慎むように !!

□ 席は自由です

- できるだけ前に詰めよう
- コロナ対策のために、ソーシャルディスタンスをたもう

□ 色々なお知らせについて

- 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

- google で「kurino」で検索

お詫び: 第01回の動画について

□ 第01回の動画について

- 講義動画は作成した（月曜日の方は、目にしているはず..）
 - ▷ 削除されてしまった(とりあえず、栗野の責任ではないが..)
- 現在は、昨年度(2023年度)版を公開している
 - ▷ 今年度はこれで行く

□ 教訓(色々..)

- 人間は失敗する生物/天災は忘れた時にやってくる
 - ▷ 保険の考え方は重要
 - ▷ バックアップは？：ユーザはサービスを過信してはいけない
- 「情報システム」の怖さ：簡単に色々な事ができてしまう(拡大構造)
 - ▷ 便利？：情報システムの最も良い性質
 - ▷ 危険？：情報システムを扱う上で、念じて置く必要がある性質
- End User の資産の損失
 - ▷ (自分ではなく..)他人の資産を与えるという認識

前回の復習

システム管理論

前回の復習

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

前回の復習

□ 前回の復習

○ 初回だったのでガイダンス：講義を受講するかどうかを判断する

- ▷ 話者の紹介（「kurino」で検索 / 一昨年、理工学部から経済学部に移った）
- ▷ 講義の方針（資料の参照方法 / 講義の方針 / 評価方法）
- ▷ 講義の目的：サーバやネットワークシステムを管理する能力を身に付ける

○ 講義：システム管理とは

- ▷ システムとは？：機能を持つモジュール(部品)を複数組み合せサービスを提供する物
- ▷ システム管理：サービスの構築や維持を行うためにシステムの面倒を見る
- ▷ システム管理の例：システム構築 / システムの保守

今回の概要

システム管理論

今回の概要

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

本日(2024/04/16)の予定

□ 本日(2024/04/16)の予定

- 講義
 - ▷ OS とは
- 実習
 - ▷ PowerShell の利用
 - ▷ WebClass の利用

今日(2024/04/16)の目標

- 今日(2024/04/16)の目標
 - 講義
 - ▷ 「OS」の一次理解 (OS の役割/必要性, OS と他のモジュールの関係)

本日の課題 (2024/04/16)

- 前回の課題

- 初日なのでなし

- 今週 (2024/04/16) の課題

- 課題-02: 画面にメッセージを出力するバッチファイルの作成

コンピュータの構造(ハードウェア)

システム管理論

コンピュータの構造(ハードウェア)

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

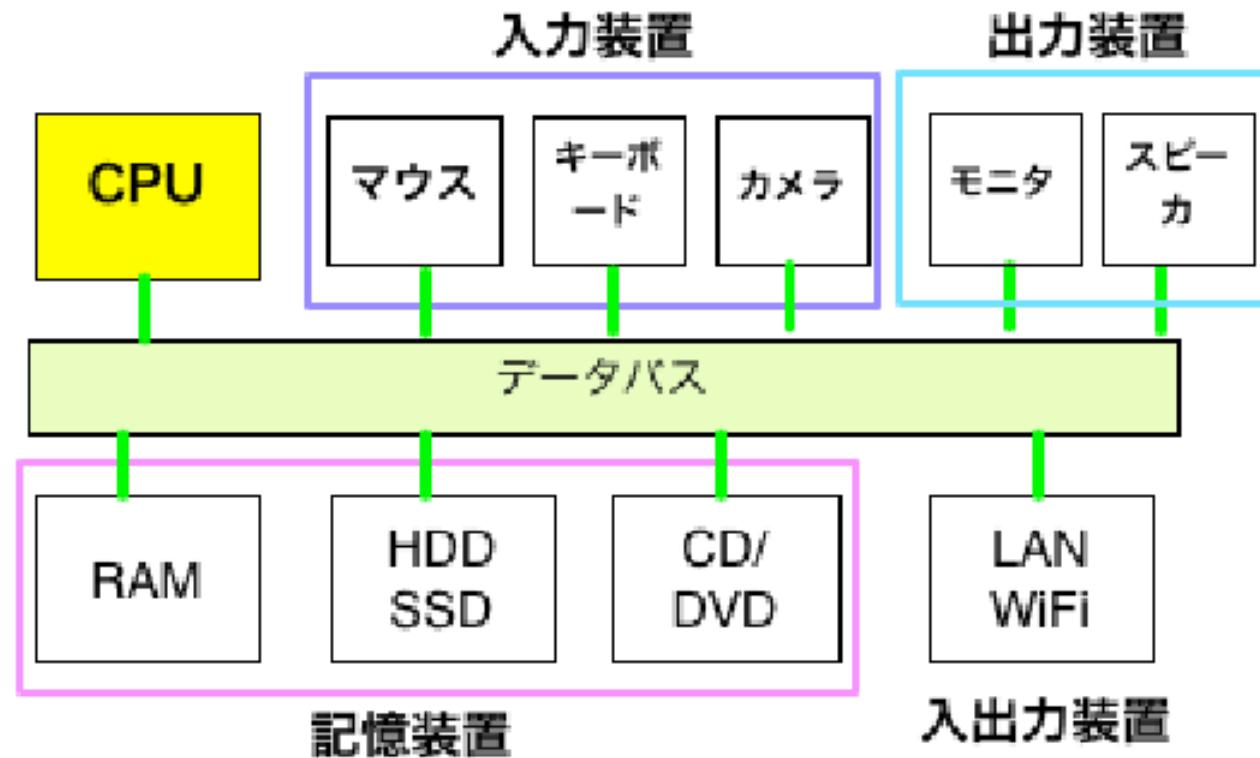
コンピュータの構造

□コンピュータの構造

- CPU(MPU) : 計算や制御等、プログラムを実行する主体
 - ▷ CPU がメモリから命令を読み込み、実行する (ボトルネック)
- RAM : CPU が参照操作するデータを保存する
 - ▷ CPU が実行するプログラムも保存されている (ノイマン型)
 - ▷ 電源を消すと情報は消えてしまう (cf. ROM)
- 外部記憶装置 : 電源を消しても消えない記憶領域
 - ▷ RAM (Main Memory) に対して、大容量だが、遅い
- I/O : Input/Output
 - ▷ コンピュータの外との情報のやり取りを行う (周辺器機)
- バス
 - ▷ CPU と他の装置とのデータのやり取りをする場所

コンピュータアーキテクチャ

コンピュータアーキテクチャ



コンピュータアーキテクチャ

OS とは

システム管理論

OS とは

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

OS とは

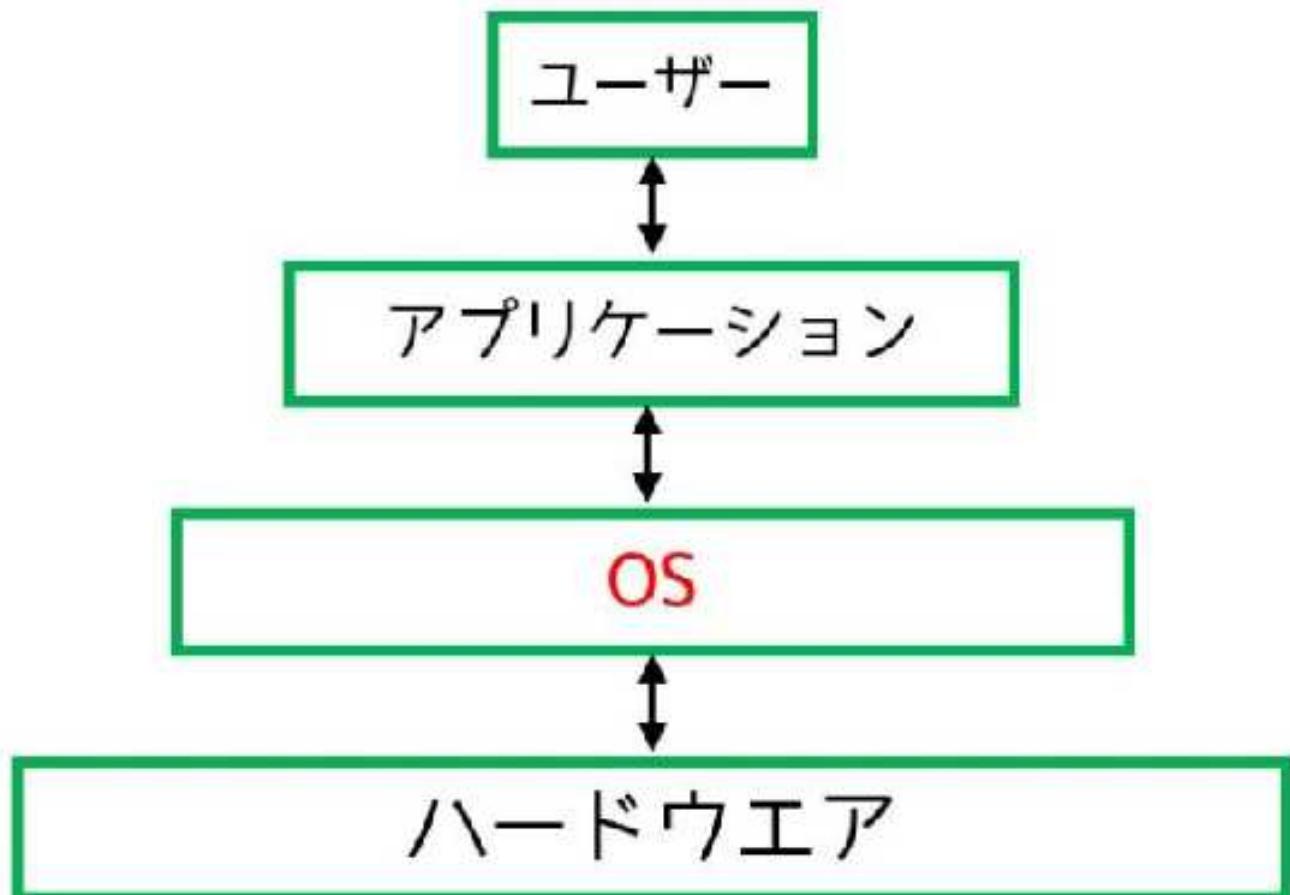
□ OS (Operating System) とは ?

- ハードウェアの資源を管理し、アプリケーションに対するサービスを提供する
- OS の例
 - ▷ PC 用 : MS-Windows, unix (linux, MacOS)
 - ▷ 携帯電話用 : iOS, android, MS-Windows
 - ▷ ゲーム機 : 個々のゲーム毎に OS が提供されている

□ OS の役割

- 計算機資源の管理 (CPU, Memory, 外部記憶装置, 周辺器機, etc..)
 - ▷ 資源を管理し、色々な機能を実現 (マルチタス, 仮想記憶, ファイルシステム, Window System)
- アプリケーションプラットフォーム (System Call)
 - ▷ 資源の抽象化/仮想化し、利用方法(API)の共通化を提供
- 利用者との仲立 (shell)
 - ▷ 利用者に、操作手段を提供する

システムの階層図



システムの階層図

Unix OS のアーキテクチャ

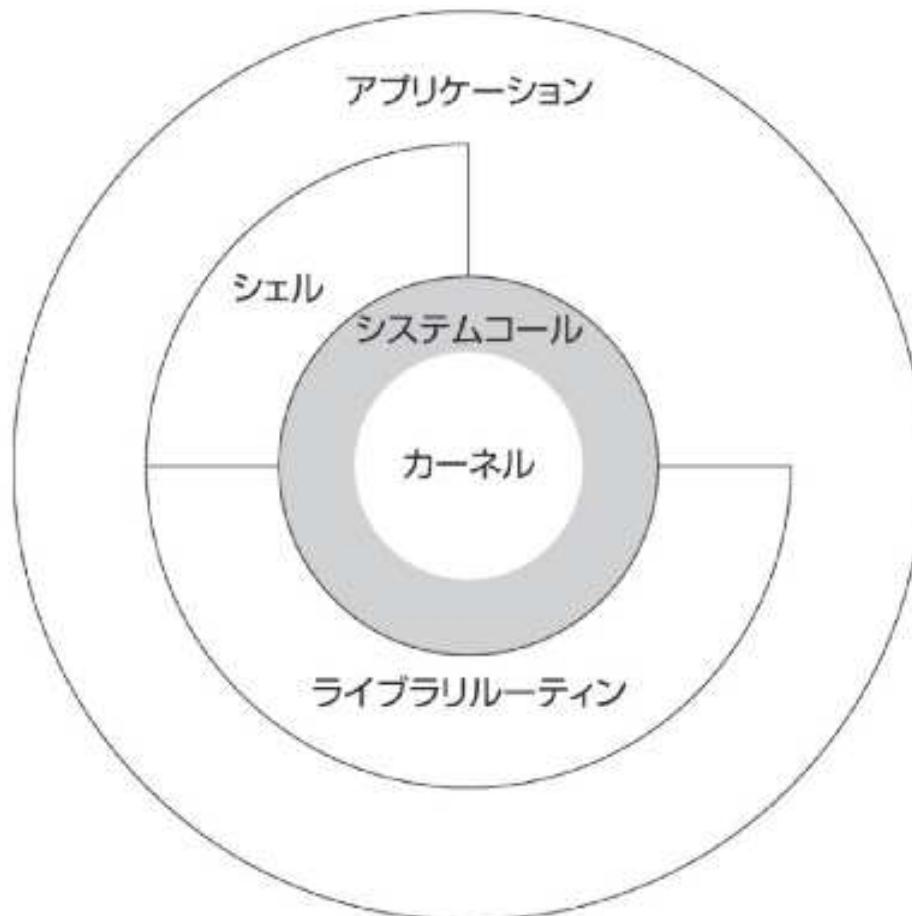


図1.1：Unix オペレーティングシステムのアーキテクチャ

Unix OS のアーキテクチャ

プラットフォーム(共通化)

□ I/F (Interface : 境界) の役割

- I/F とは ?

- ▷ 異なる物の間にある境界の事

- I/F の共通化

- ▷ I/F が共通なら、組み合せる事ができる

- ▷ 例 : プラグとコンセント, ネジとナット, 机と答案用紙

- ▷ I/F が共通じないと、組み合せができない

- ▷ 例 : 日本と中国の電源, ミリ螺子とISO螺子, 傷があつて凸凹

□ $M \times N \rightarrow M+N$ 法則

- 二種類 (一方が M 通りで、他方が N 通り) の組み合せ

- ▷ I/F が共通でない場合 : $M \times N$ の組み合せを作る必要がある

- ▷ I/F が共通の場合 : $M + N$ 通りで済む

□ プラットフォーム

- 共通な I/F を提供する物

□ OS : ハードとアプリの I/F になっている

- アプリのプラットフォームになっている

unix OS

□ unix OS (ユニックス) とは

- 1969年、ケン・トンプソン、デニス・リッチャーが開発 (Multics に対する反省)
 - ▷ Open な OS の一つ (vs MS-Windows)
 - ▷ 色々な派生 unix link OS を生んだ

□ Linux

- Linus の作った PC 上の unix os の kernel の実装

- ▷ サーバ OS としてよく利用される

□ ディトリビューション

- Linux Kernel に色々なソフトを追加して、OS としての体裁を整えたもの
 - ▷ Ubuntu, Android

ファイルシステムとパス名

システム管理論

ファイルシステムとパス名

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

ファイルシステム

□ ファイルシステムとは

- 記憶装置上の情報の塊を「ファイル」という論理単位で扱えるようにする仕組み
 - ▷ cf. 外部記憶装置：大量のデータが連續して記録されている

□ ディレクトリ(階層)構造

- ディレクトリ：複数のファイルをまとめたもの（フォルダ）
 - ▷ フォルダの中にフォルダを入れる事ができる
 - ▷ 全体として大きな木構造になる
- ルートディレクトリ
 - ▷ 木の根っこ部分

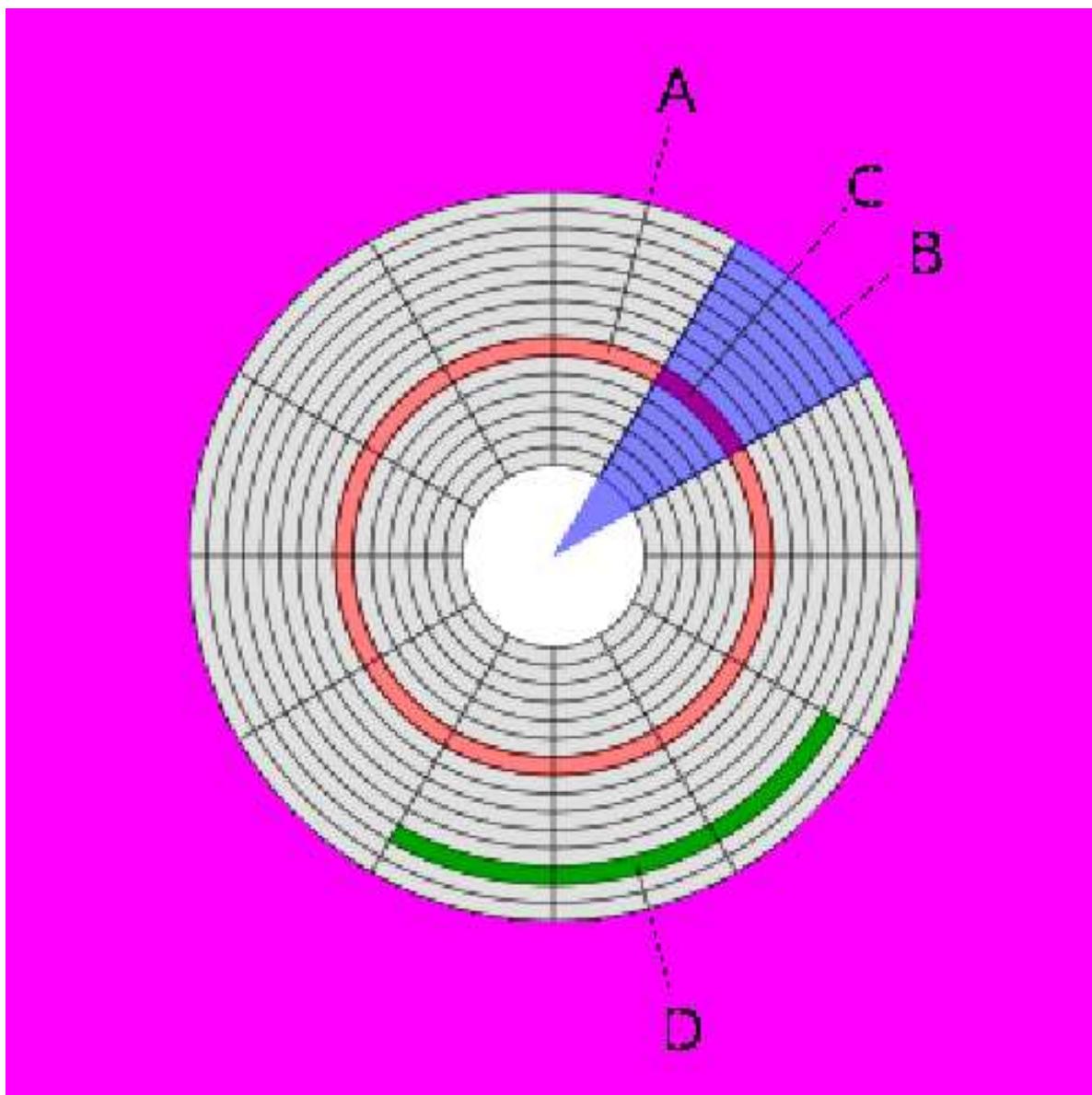
□ カレントディレクトリ

- 現在着目しているディレクトリ

□ パス名：ディレクトリ名とファイル名を並べたもの

- 相対パス名：カレントディレクトリから対象のファイルを指定した名前
- 絶対パス名：ルートから対象のファイルを指定した名前（/で始まる）

ディスクの構造



ディスクの構造

A -- ト ラ ッ ク / B -- セ ク タ / C -- ト ラ ッ ク セ ク タ / D -- ク ラ ス タ

実習: PowerShell とバッチファイル

システム管理論

実習: PowerShell とバッチファイル

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

実習: PowerShell とバッチファイル

□ CUI の体験

- PowerShell : Windows に用意されている CUI I/F

- ▷ GUI とは別の形で、ファイル操作が可能

- PowerShell で利用できるコマンド

- ▷ echo メッセージ : メッセージを出力

- ▷ copy ファイル1 ファイル2 : ファイルのコピー

- ▷ ren ファイル1 ファイル2 : ファイルの名前の変更

- ▷ del ファイル : ファイルの削除

- バッチ

- ▷ 命令を並べたもの : 実行すると並べた順に一度に実行可能

実習: 課題-1

□ 課題-1

- 内容: 画面にメッセージを出力するバッチファイルの作成

- 手段:

- ▷ メモ帳で、sysad-02-NNAANNN.bat (NNAANNN は学生番号) を作成
 - ▷ その中に、「echo メッセージ」の形のテキストを書き込む

- 確認:

- ▷ PowerShell で、バッチファイルを実行して、おもった通りに動く事を確認

- 提出:

- ▷ WebClass でファイルをアップロードして提出

おしまい

システム管理論

おしまい

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます